

令和3年12月17日

課名 商工労働局 働き方改革推進・
働く女性応援課

担当者 課長 兼田

内線 3409

令和3年度テレワーク導入モデル事例創出事業 における支援対象企業の選定結果について

1 要旨・目的

県内中小企業のテレワークを促進するため、テレワーク導入が困難と考えられる業種等の中小企業を対象に、ITコーディネータ（経済産業省推進資格、IT経営の専門家）による課題解決支援を行い、モデル事例を創出することで、効果的な導入ノウハウやメリットを見える化するこの事業について、公募により、支援対象となる企業5社を選定した。

2 概要

(1) 対象者

テレワークの意義を感じているものの、テレワーク実施に課題のある県内中小企業

(2) 選定結果

	企業名	所在地	業種	従業員数
1	中吉エンジニアリング株式会社	広島市	建設業, 卸売業・小売業	39
2	株式会社レニアス	三原市	製造業	145
3	株式会社誠和商会	広島市	製造業	65
4	大津建設株式会社	三次市	建設業	32
5	渡辺化学工業株式会社	広島市	製造業	44

※申込順で記載

※公募により支援申込みのあった企業(9社)の中から、書面及び専門家によるヒアリング審査をもとに、モデル事例として適当と考えられる5社を選定

3 今後の対応

○令和3年12月上旬～令和4年2月下旬 課題解決支援の実施

○支援後には、導入ノウハウや支援による企業の変化や成果等をまとめ、県ホームページ等で情報発信する。